

フィッチ、ニッシンのスペシャル・サービサー格付を据え置き、 格付ウォッチ「ネガティブ」を解除

フィッチ・レーティングスー東京/シンガポールー2009年6月10日：

フィッチ・レーティングス（フィッチ）は、ニッシン債権回収株式会社（ニッシン）のASETバックト・スペシャルサービサー格付を「ABSS3(JPN)」に、コマーシャルモーゲージ・スペシャルサービサー格付を「CSS3-(JPN)」(CSS3 マイナス)にそれぞれ据え置くと同時に、格付ウォッチ「ネガティブ」を解除した。

今回の据え置きおよび格付ウォッチ解除は、ニッシンが2008年12月にNISグループ株式会社、日本振興銀行株式会社、ビービーネット株式会社（現、中小企業投資機構株式会社）、中小企業保証機構株式会社（総称して締結会社という）との間で締結した基本合意書の内容に沿って、経営面、財務面、事業面の協力体制を構築し、その結果、ニッシンの資金調達状況が改善したこと、および、厳しい環境が継続する中においてもニッシンのサービシング能力には大きな変化がないと認められることを反映したものである。

2009年3月期決算は、資金調達環境および事業環境の悪化による営業収益の落ち込みに加えて、保有資産に対する評価損計上、および税金資産の取り崩しなどの対応を行った結果、8,856百万円の当期純損失となった。借入金は2009年3月末現在320億円に達しており、自己資本も大幅に低下した。

ニッシンはこうした状況に対応する為に、過去1年以上の間に亘って、資産の早期回収、株主構成および資金調達先の変更を含む収益構造の転換および財務基盤の安定化を図ってきた。その過程において、上記基本合意書の締結に至り、締結会社を中心とする企業グループによる支援態勢が整いつつある。ニッシンは引き続き資金面、業務面で改善に取り組んでいくこととしている。

ニッシンの財務状況は、依然として、厳しい状況にある。借入金のお大半は締結会社からの短期借入となっており、更なる資金面の安定化および、金利負担の改善が求められよう。ニッシンは、本年6月、中小企業保証機構株式会社に対して20億円の優先株式の発行を行い、同額の借入金返済を行う予定であるほか、さらに、優先株式の追加発行も計画している。フィッチは引き続き状況の推移を注視していく。

ニッシンのサービシング業務においては、資産の圧縮の進行に応じて人員の再配分などの調整が行われているが、核となる人材は引き続き経験豊富であり、また内部統制体制、システム、サービシング手続に大きな変化はない。新規投資が中断されている為、既存債権の回収の進行によりサービシング対象資産の残高は減少傾向にあるが、サービシング能力は維持されているものとフィッチは見ている。フィッチはニッシンのサービシング能力の推移についても注視していく。

ニッシンは2001年7月に設立され、同年10月に法務省の許可を取得して有担保、無担保の貸出債権のサービシングを開始した。2009年3月末現在、2万6千件を超える債権を取扱っており、その未回収元本残高は4千5百億円を超えている。

フィッチは、日本のプライマリー、スペシャル、マスターサービサーについて取扱債権の種類別に、最上位の1（「完全な承認（全般的に優秀なパフォーマンス）」）より5（「条件付き承認」）の五段階に分けて格付している。なお、各段階に対して、+（プラス）または-（マイナス）の符号を付ける場合があるが、これら+（プラス）または-（マイナス）の符号は、その段階の中でも相対的にレベルが高いことまたは低いことを示している。また、JPNの符号は日本のサービサー格付に付けられるが、当該格付が日本の法的、経済的、社会的環境と関連しているこ

とを示すものである。格付の定義など詳細については、フィッチのレポート「日本のサービス格付基準（2007年7月11日）」に記載されている。上記レポートはフィッチのウェブサイトで公開されている（アドレスは日本語：www.fitchratings.co.jp、英語：www.fitchratings.com）。

（本稿は原文「Fitch Affirms Nissin's Special Servicer Ratings; Removes From Rating Watch」（2009年6月10日付）をもとに作成されています。）

照会先：上野 光宏（東京）電話：03-3288-2605、榊原 みどり 電話：03-3288-2670、工藤 仁章 電話：03-3288-2630

メディア照会先：尾崎 千夏（東京）03-3288-2679

フィッチの格付の定義および格付に使用する用語は弊社のウェブサイト www.fitchratings.com/ www.fitchratings.co.jp（日本語）に掲載されています。公表された格付、格付基準、格付手法も同サイトに常時掲載されています。フィッチの行動規範、守秘義務、利益相反、関連会社間のファイアウォール、コンプライアンス及びその他の方針・手続き等も www.fitchratings.com 上の「行動規範」でご覧いただけます。